

同日同時刻にエネルギー記者会、重工業研究会に資料配布を行っております。

2008年9月25日

記 者 各 位

出光興産株式会社

## 2007年度PRTR制度対象化学物質の大気排出量を 2001年度対比で70%以上削減 ～自主目標を1年前倒しで達成しました～

当社(本社:東京都千代田区、社長:天坊 昭彦)は、製油所・工場の2007年度のPRTR制度対象化学物質の大気排出量を、2001年度比で70%以上削減しました。

PRTR制度とは、1999年に制定された「化学物質排出把握管理促進法」の柱のひとつで、人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質について、事業所からの環境(大気、水系、土壌)への排出量および廃棄物に含まれての事業所外への移動量を、事業者が自ら把握し、国に対して届け出るとともに、国は届出データや推計に基づき、排出量・移動量を集計・公表する制度です。

当社では、2008年度までに2001年度大気排出量実績の70%を削減することを自主目標に掲げ、製油所や工場で取り扱う物質の大気・水系などへの排出量の削減に努めてきました。このたび、PRTR制度対象の化学物質の排出量が2007年度実績において、2001年度対比で72%削減することができ、目標の1年前倒しで達成することができました。

製油所や工場から排出されるPRTR制度対象の化学物質の主なものは、ジクロロメタン、ベンゼン、トルエン、キシレンなどの揮発性の高い物質で、製品の製造段階、貯蔵タンクへの受け入れ時、ローリー・船舶への出荷時に大気中に排出されます。

排出量削減に向けては、運転設備の改善やタンクの構造変更(インナーフロート設備)、VOC(揮発性有機化合物)回収装置を新設しました。当社では1976年からVOC回収装置の設置を進めてまいりましたが、千葉工場および全製油所のローリー出荷設備への設置完了により、排出量を大幅に削減することができました。

今後も更なる排出量の削減に取り組み、地球環境の改善を図っていきます。

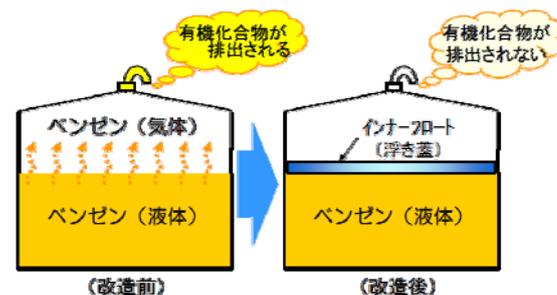
PRTR制度対象化学物質の大気排出量

(単位:t)

	2001年度	2007年度
製油所計	55.7	25.1
工場計	726.2	191.4
総計	781.9	216.5

削減率(%) 72.3

インナーフロート設備による排出量削減のしくみ



～ お問い合わせ先 ～

出光興産株式会社 IR・広報室 広報課(安永) TEL:03-3213-3115

URL <http://www.idemitsu.co.jp>